

母校の歴史を振り返った出席者 300 人

さらなる飛躍誓う



母校の発展を力強く誓った生徒会長の西村さん

周年記念事業からの10年間、同校の発展に尽力した方々に感謝の意を表しました。
在校生からは、生徒会長の西村亮兼さん（2年）が「伝統とは新しいものを求め、発展させること。輝かしい伝統を受け継ぎ、地域の皆さんとともに新しい歴史を築いていきたい」と力強く宣誓。最後は出席した約300人が校歌を斉唱し、同校のさらなる飛躍へ決意を新たにしました。



功労者に感謝状を贈る新沼校長（中）

フォーラムで今後のあり方探る
式典に引き続き、同校体育館では「地域の高校教育を考

える」と題してフォーラムを開催。定員割れしている小規模高校の統廃合が全国的に進められる中、同校の存続問題と今後のあり方をテーマにパネルディスカッションが行われました。

パネラーは、元大野高校校長の中村三千男さん、大野高校を守る会会長の坂久保満さん、大野高校前生徒会長の附柳結香さん、東京大野つばさ会会長の福島義雄さん、水沢地域パン等加工組合組合長の秋山陽子さん、久慈高校山形校創立60周年記念事業協賛会会長の嵯峨力雄さんの6人。

県内でも数少ないセンター方式での給食や地域住民の努力による学校整備の経過などの事例から、地域との強い結びつきを再確認。小規模校ならではのメリットや統廃合になった際のメリットやデメリットなどについて意見が交わされたほか、首都圏に住む町出身者の子どもの入学を促す「ふるさと留学制度」の導入が提案されるなど、今後の大野高校のあり方について活発な議論が行われました。

県立大野高等学校（新沼良治校長・生徒185人）の創立60周年記念式典が10月25日、同校体育館で開かれました。当日は、同校の生徒や卒業生、地域住民など、出席した約300人が創立60周年を祝いました。

記念式典を挙行 さらなる飛躍誓う

式典では、新沼校長が「本校は、旧大野村の子どもたちに高等教育の機会を与えるために地域の皆さんの努力で創立された。チャレンジ精神を持ち、無限の能力を発揮して己を切り開いてほしい」と式辞。60周年記念事業協賛会の東大野一男会長（東大野・65歳）が「式典の挙行に協力いただいたいた多くの皆さんに感謝したい。在校生の皆さんには母校の伝統を継承し、新しい歴史の創造にまい進された」とあいさつしました。
続いて、新沼校長らが歴代校長やPTA会長など13人に感謝状を贈呈（表彰者は9人、左上名簿のとおり）。同校50

←パネルディスカッションで活発な議論を行ったパネラーの皆さん（一番左はコーディネーターを務めたIBC岩手放送の瀬谷佳子アナウンサー。パネラーは左2番目から順に中村さん、坂久保さん、附柳さん、福島さん、秋山さん、嵯峨さん）



大野高校60年の歩み

昭和23年度：「岩手県立久慈農業高等学校大野分校定時制課程」として創設。校舎は大野小学校を一部借用。夜間部普通科・被服科に入学者38人。
昭和24年度：県立久慈高校と県立久慈農業高校の統合により「岩手県立久慈高等学校大野分校定時制課程」に校名変更。第1回卒業式を行う。
昭和25年度：昼間部設置。帯島分室設置（現帯島保育所）。
昭和26年度：帯島分室一時閉鎖。夜間部を廃止。
昭和31年度：帯島分室再開。
昭和32年度：独立校舎が完成（大野9の9）。
昭和38年度：創立15周年記念式典を行う。
昭和39年度：帯島分室閉鎖。
昭和44年度：現在地に新校舎完成。落成式・祝賀会を行う。全日制昇格が決定し、祝賀パレードを行う。
昭和45年度：定時制課程の募集停止。全日制課程の普通科2学級募集開始（定員94人）。
昭和46年度：体育館が完成。落成記念式典を行う。
昭和47年度：全日制第1回、定時制最後の卒業式を行う。
昭和48年度：独立校への昇格が決定、祝賀パレードを行う。
昭和49年度：「岩手県立大野高等学校」として独立。全日制課程の普通科3学級募集（定員135人）。開講記念式典を行う。学校給食開始。
昭和52年度：増築校舎完成。女子バスケットボール部が県民体育大会で初優勝。
昭和53年度：創立30周年、新校舎落成記念式典を行う。理科部物理班が日本学生科学賞で3等賞。
昭和59年度：独立10周年記念式典を行う。
平成元年度：創立40周年、改築校舎落成記念式典を行う。
平成6年度：全日制課程の普通科2学級募集（定員80人）。
平成7年度：県家庭クラブ連盟研究発表大会で最優秀賞（平成8年まで2年連続）。
平成10年度：創立50周年記念式典を行う。男子卓球部がインターハイ初出場（平成20年まで男女部員が連続出場中）。
平成20年度：創立60周年記念式典を行う。

大野高校 60 周年記念式典功労表彰者 (敬称略)

【教育振興功労者】

創立 50 周年記念事業協賛会会長 佐々木 祥 吉

【学校発展功労者】

第11代校長 都 鳥 康 之
第12代校長 佐々木 繁 夫
第13代校長 故 鎌 田 善 昭
第14代校長 中 村 三 千 男
第15代校長 阿 部 恭 三
第9代PTA会長 阿 森 外 栄 治 郎
第10代PTA会長 坂 久 保 満
第11代PTA会長 南 一 郎
第12代PTA会長 野 田 雄 二 彦 郎
第13代PTA会長 百 鳥 富 六
第14代PTA会長 袖 澤 六
【特別表彰】 木 村 末 太 郎